

子どもNPOセンター Information Clip



子ども会のイベントやお祭りなどで
子どもNPOセンターの
「楽しい
「手作り遊び」を使ってみませんか?

- ◎スマートボール
- ◎巨大ジェンガ
- ◎空き缶つりぱり
- ◎カウボーイ輪投げ
- ◎巨大だるま落とし
- ◎ストラックアウト
- ◎千本引き
- ◎人間もぐらたたき
- ◎皿まわしなど

お気軽にお問合せください。

ふくいチャイルドラインでは1年の活動を報告書にしています。1年間の電話のデータを分析したもの、受け手の研修などが掲載されています。報告書は今の子どもの状況を知ることができます。ご希望の方は子どもNPOセンターまでお問い合わせください。

認定NPO法人 福井県子どもNPOセンターにご支援ください。

子どもNPOセンターは、国際条約でもある「子どもの権利条約」に沿って子どもの最善の利益を考えて日々の活動をつないでいます。

A. 賛助会員

子どもNPOセンターの目的に賛同し、活動を支援する会員。

- 個人 一口年額／**5,000円**
- 団体(法人) 一口年額／**10,000円**

B. ボランティア会員

子どもNPOセンターの目的に賛同し、活動にボランティアとして協力・参加する個人。

- 個人 一口年額／**1,000円**

C.一般寄付も受け付けています。

◎税制上の優遇措置について

「認定特定非営利活動法人」への寄附や、正会員以外の年会費等は、下記のような税制上の優遇措置(寄附金控除)が受けられます。ぜひご利用ください。

①個人のご寄附

【所得税】(寄附金の合計額 - 2,000円) × 40% が税額控除されます。[上限: 所得税額の25%]

【住民税】自治体によって異なります。お住まいの自治体にお問い合わせください。

【相続税】相続または遺贈により財産を取得した方が、取得した財産を相続税の申告期限内に寄附した場合、寄附をした財産には相続税が課税されません。

*詳細については、最寄りの税務署にお問い合わせ下さい。また、国税庁のウェブサイト(国税庁>申告・納税手続>認定NPO法人制度)でも手続きの詳細が掲載されています。

団体正会員

鯖江子ども劇場 〒916-0024 鯖江市長泉寺町1-9-20
鯖江市民活動交流センター内

小浜子ども劇場 〒917-0231 小浜市国分50-9
TEL.0770-56-2867

勝山子ども劇場 〒911-0811 勝山市片瀬町1-402 勝山市民活動センター内
TEL.0779-87-1011 FAX.0779-87-1022

NPO法人
福井芸術文化フォーラム 〒910-0019 福井市春山2-7-1(福井市文化会館内)
TEL.0776-23-6905 FAX.0776-23-7905

福井県子どもNPOセンターを支援しています。

- 有限会社アドヴァンス近信(福井市)
- さわやか矯正歯科クリニック(福井市)
- 大月産婦人科クリニック(福井市)
- 造家屋(福井市)
- 千歳工業株式会社(福井市)
- ちだ小児科(福井市)
- 光タクシー有限公司(福井市)
- 福井県映画センター(越前市)
- まきレディースクリニック(福井市)
- 三井皮膚科医院(福井市)
- やしろ歯科クリニック(福井市)
- 山内整形外科(福井市)
- 六感デザイン(福井市)
- Vivan(勝山市)
- さわやか矯正歯科クリニック(福井市)
- 木田完童クラブ
- 木田公園
- 明倫中学校
- 木田小学校
- ファミリーマート
- コメダ珈琲
- ヨーロッパ軒

Hop on Hop off



記事、情報に関するお問い合わせは福井県子どもNPOセンターまで
認定NPO法人
福井県子どもNPOセンター

〒918-8106 福井市木田町36-1 コーポ木田201号
TEL.0776-97-8460 FAX.0776-97-8461

E-mail childnpo@muse.ocn.ne.jp

URL http://childnpo.com

見てね!

企画・編集 / 福井県子どもNPOセンター デザイン / 六基デザイン



Take Free [無料]

CLIP Channel
65号

2019年9月6日発行(年3回発行) 通巻第65号



子どもの声をつなぐ
あそべる
おつきな
ハナカチ

このハナカチの売上げの一部は、
子ども専用電話
「ふくいチャイルドライン」に
寄付されます。



PANTS
パンツ



RIBBON BRA
リボン ブラジャー



BANANA
バナナ



18才までの子ども専用電話
ふくい
チャイルドライン
FUKUI CHILD LINE
まいにち
ごく4時～9時
0120-99-7777
福井県子どもNPOセンター

こども
Channel
チャンネル
2019
65号

発行: 認定NPO法人 福井県子どもNPOセンター URL: http://childnpo.com

福井県子どもNPOセンターでは、チャイルドラインの寄付を目的に
オリジナルハナカチを作りました。お求めは事務所まで。
また寄付に賛同しハナカチを置いて頂けるお店、会社を広く募集しています。



「子どものチカラ」

今年は、1989年に国連で「子どもの権利条約」が採択されて30周年にあたる。この30年間に、子どもの権利に対する社会の理解や子どもの権利保障がどのように取り組まれてきたのかを振り返るとともに、自身の今までの子どもとのかかわりを見つめなおす一年にしたいと考えていた。

私たち大人は、しばしば「子どもの力をのばしたい」とか「子どもの力をのばすために」という言葉をつかう。しかし、本当にこのかかわりが「子どもの力」をのばすことになっているのだろうか?と疑問を抱くことも少なくない。子どもの力をのばしているように見えて、それは、単に社会が求める枠組みに当てはめようとしているだけになっていたり、人が求める期待に応えようとする術を身に着けさせるだけになっていたりすることが多いように思う。結果的にそれが、社会のなかで生きるための子どもの力をのばすことなのかもしれないが、本来子ども(人間)が生きたいと思う生き方とは違う方向になってしまっているような気がしてならない。不登校や子どもの精神疾患など、子どもが苦痛を示した状態は、それを象徴した状態なのかもしれないと思う。

「子どもの権利条約」では、「子どもの最善の利益の保障」と「子どもの意見表明権」が明記されている。子どもにとって最もよいことを考えるには、子どもの話を丁寧に聞く必要があり、子どもの話を聞くことなしに、子どもの最善の利益の保障は困難である。大人は、子どもの声を受け止め、子どもの持っている力を認め、子どもの力を信じることが子どもの力をのばすことになることを認識すべきであろう。最後に、名著『エミール』の一節を記し、子どもとかかわる際の一つの考え方として、多くの方の参考になればと思う。

人間よ、人間的であれ。それがあなたがたの第一の義務だ。あらゆる階級の人々にたいして、あらゆる年齢の人々にたいして、人間に無縁でないすべてのものにたいして、人間的であれ。人間愛のないところにあなたがたにとてどんな知恵があるのか。子どもを愛するがいい。子どもの遊びを、楽しみを、その好ましい本能を、好意をもって見まもるのだ。口もとにほたえず微笑がただよい、いつもなごやかな心を失わないあの年ごろを、ときに名残り惜しく思いかえさない者があろうか。どうしてあなたがたは、あの純真な幼い者たちがたちまちに過ぎざる短い時を楽しむことをさまたげ、かれらがむだにつかうはずがない貴重な財産をつかうのをさまたげようとするのか。あなたがたにとてはふたたび帰ってこない時代、子どもたちにとては二度とない時代、すぐに終わってしまうあの最初の時代を、なぜ、にがく苦しいことでいっぱいにしようとするのか。父親たちよ、死があながたの子どもを待ちかまえている時を、あなたがたは知っているのか。自然がかれらにあたえている短い時をうばいさって、あとでくやむようなことをしてはならない。子どもが生きる喜びを感じることができるようになったら、できるだけ人生を楽しませるがいい。いつ神に呼ばれても、人生を味わうことなく死んでいくことにならないようにするがいい。

(福井県社会福祉士会会长、福井県里親会副会長 竹澤賢樹)



小学生による
子どものためのフリーマーケット

ボ'くたちのお店

10月26日(土)

■とき／10月26日(土) 11時～15時
■会場／ハピリン(ハピテラス、ハピリンホール)

報告

全国一斉 夏のキャンペーン

毎年夏休みの終わりが近づくにつれて子どもたちの不安が高まることがわかっています。そのためチャイルドラインでは「全国一斉夏のキャンペーン」としてできるだけ多くの子どもたちが利用できるように、8月22日～9月4日、14時～23時まで開設時間を延長しました。ふくいチャイルドラインではこれに合わせて県内小中学校にキャンペーンを明記したカードを6万枚配布しました。いつもより長いチャイルドラインでしたが多くの受け手ボランティアが協力してくれました。



18才までの子ども専用電話

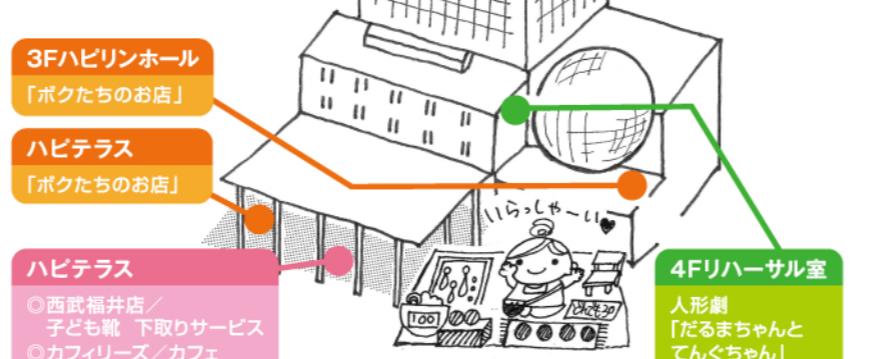
毎日 午後4時～9時

0120-99-7777



子どもの感性を最大限に生かす企画「子どもフェスティバル」を開催します。子どもになり子どもの感性をフル体験できる一日。11時からは子ども店長のお店で買い物をし、13時からは桟敷席にて人形劇を間近でお楽しみください。生の舞台の面白さを五感で感じることができます。子ども達の発想はひらめきと独創性にあふれており、一つとして同じものはありません。どんな品物が店先に並ぶのか。どこにも売っていない一生ものの品もきっとあるはず。子ども店長になれるのは小学生のみ。専用応募用紙からの申込みが必要です。史上初のスペシャルなお店を企画し、子どもフェスティバルを大いに盛り上げてください。(島田妙子)

■とき：10月26日(土) ■会場：ハピリン(ハピテラス、ハピリンホール、リハーサル室)



人形劇

だるまちやんと てんぐちゃん

■とき／10月26日(土) 13時開演
■会場／ハピリン(リハーサル室)
■料金／1,000円(3歳未満無料)

FUKUI CHILD LINE

全国一斉 夏のキャンペーン

演劇キッズ 2019

■参加者：22名
(小3年生3名、4年生4名、
5年生7名、6年生8名)

2015年からはじまった演劇キッズは今年で5回目となります。今回は定員を上回る参加希望があり抽選となりました。各地域から集まった22名でおしゃいをつくります。来年の3月7日の発表会をどうぞお楽しみに!

ごっこランド

毎月開催している木田児童クラブでのごっこランド。私たちと初めて顔を合わせた時はどの子も少し不安げ。しかしプログラムを進めていくうちにどんどん表情が変わり、自分を表現していく子ども達を見ていると演劇(表現活動)の力のすごさを改めて感じます。昨年からは他の児童クラブに行き、新しい出会いが増えています。道具を使わず心と身体を動かすごっこランド。子どもはもちろん、大人も心を解放して思い切り表現遊びを楽しんでみませんか。(鷲田静佳)